

『心に残る文化財子ども塾』学習指導案

日 時：令和3年10月29日(金) 10:45～11:30

※大仏パネル等準備 10:15～

場 所：出雲市立灘分小学校（体育館）

対象者：6年生 28名

指導者：灘分小学校 …持田先生

古代出雲歴史博物館 … 橋本剛

伊藤大貴

1. 主 題

大仏パネル製作

2. ねらい

- ・地域の歴史・文化財を素材とした歴史学習を通し、郷土の歴史や文化に対する興味、関心を高める
- ・大仏について体験的に学び、奈良時代に対する理解を深める

3. 展 開

学習活動	指導者の支援及び留意点
①講師紹介と本時の流れを確認する（2分）	・担任が担当 ・見通しをもって本時の学習ができるように学習内容を知らせる
②奈良の大仏、体験内容等の説明（5分） ○学校周辺の古代の歴史について説明 ○大仏の製作技術について説明 ○パネルの組み立ての手順を説明	・歴博橋本が担当 ・手順、注意点を説明してイメージをもたせる ・大仏パネル組み立て時には、靴を脱ぐ
③大仏パネルの組み立て体験（20分） ○大仏の巨大さについて体験を通して学ぶ ○1m四方の部品パネルをパズル形式で組み立て、高さ18mの大仏を完成させる	・児童が協力して作業する ・完成後に体育館の2階から完成状況を確認 ・記念撮影もこの時に実施する ・質問があれば受け付ける
④片付け（15分）	・手分けしてパネルの消毒を行う
⑤まとめ ○学習の振り返り	

4. 準備物

小学校：ラテックス手袋、アルコールを拭くペーパータオル、ゴミ袋

博物館：大仏パネル、アルコールボトル5本、アンケート

5. その他

- ・古代出雲歴史博物館のスタッフの方は、10：15～10：45に準備をします。

以上